

とよあけ

# 市議会だより

No.266



TOYOAKE

史跡

おげはぎま

特集 議会報告会

2026年  
5月号

令和8年1月緊急議会、3月定例月議会

豊明市沓掛町文化会館 ちぎり絵教室 大坪 侑子

特集

# 議会報告会

市役所ホールにて豊明市議会 議会報告会を開催しました。

日時 令和8年2月1日(日)

場所 市役所ホール(豊明市役所 本館2階)

寒い中、多くの市民の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

議会ホームページで  
報告書を公開  
しています



## 第1部 常任委員会の報告

### 総務委員会

- ①ひまわりバス車両買入れ(購入価格:2,464万円、助成金は1,000万円)
  - ・車両のデザインは豊明高校イラストレーション部に依頼
  - ・市民投票にてデザインを決定
  - ・1月議会にて無料お試し券(ひまわりバス、チョイソコ)1世帯につき4枚配布
- ②立上り消火栓設置等補助金増(280万円増)
  - ・移設費用50万円→85万円(70万円 35万円×2基分)(上限を増額)
  - ・撤去費用:20万円(200万円 20万円×10基分)(新規補助金)など
  - ※撤去費用については約80万円かかり区・町内会が全額負担の為市民要望により提案・採用



### 健康福祉委員会

- ①第2子以降の保育料
  - ・愛知県の制度を活用し負担軽減を図る
  - ・保護者世帯の市民税の所得割合算額で決まる
  - ・C~D3 保育料無償(県1/2、市1/2)
  - ・D4~D8 保育料半額(県1/4、市1/4)
  - ・D9 保育料半額(市独自1/2)
- ②子ども誰でも通園制度
  - ・保育園での検討は0、1歳児を中心に潜在的待機児童が多く実施困難。利用状況をみながら拡大を検討
  - ・「たけのこ」「ひまわり」「名短桜花学園大学付属幼稚園」で実施
  - ・利用料金は1時間当たり300円
- ③事前アンケートより
  - ・育休退園とは、一般的に、第2子以降の出産で育児休業を取得するにあたり在園中である上の子どもが退園させられるケースを指す
  - ・当市の育休退園制度…2歳児以上は制度廃止0、1歳児は制度あり



### 建設文教委員会

- ①スマホ条例
  - ・各家庭で話し合う機会を作ってもらおう事を想定
  - ・制限でなく目安。家族が話し合うきっかけづくり。採決は、賛成反対同数で委員長判断により可決
  - 本会議場:賛成多数で可決(附帯決議を提出)
- ②下水道料金の改定
  - ・使用料の算定期間は5年間。5年に一度必ず料金改定をするということではない
  - ・約25%の使用料引上げ



## 第2部 意見交換会

### 総務委員会

- ・豊明市の防犯カメラの設置計画はどうなっていますか。
- ・下水の償還についてはどうなっているのか。
- ・井戸の管理についてはどうなっているのか。
- ・下水道の設置計画について住民に説明をして欲しい。

主な意見

### 建設文教委員会

- ・「スマホ条例について」委員会で慎重に熟議をしてくれてもらいたい。
- ・親子の対話のきっかけになるから条例案に賛成したのか。
- ・「火葬場」の建設を要望したい。
- ・車いすの人も一緒だった。とにかく遠く感じた。
- ・「公園の剪定について」三崎水辺公園の豊明中学校側歩道のツバキが歩道にせり出している。
- ・「上下水道の老朽化について」築50年ほど経っていると思うが、管路などの更新状況や計画はどうなっているのか。

主な意見

### 健康福祉委員会

- ・散歩中疲れても休憩する場所がない。歩道の至る所に椅子を設置してほしい。
- ・道路と歩道の高さが違うところがある。シニアカーなどは通りづらい。
- ・子どもまんちづくりも久しい。市としてもニーズに合致する独自メニューを用意する必要がある。
- ・南部公民館の駐車場について。目立つ看板を付けるよう要望したい。

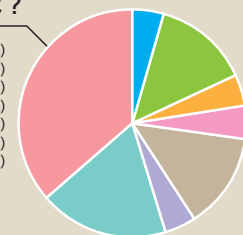
主な意見



### 議会報告会アンケート 集計 回答者22名

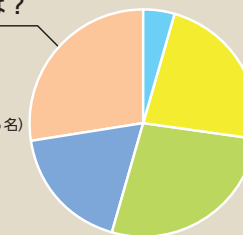
#### ●地区は？

- 審掛町(1名)
- 三崎町(3名)
- 新田町(1名)
- 二村台(1名)
- 岡米町(3名)
- 西川町(1名)
- 阿野町(4名)
- 栄町(8名)



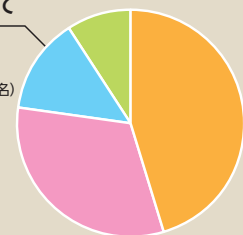
#### ●年代は？

- 40代(1名)
- 50代(5名)
- 60代(6名)
- 70代(4名)
- 80代以上(6名)
- 計22名



#### ●議会報告会について

- 良かった(10名)
- どちらかといえば良かった(7名)
- どちらかといえば良くなかった(3名)
- 良くなかった(0名)
- 未回答(2名)



#### ■良かったご意見

- ・初参加でした。議会内容が分かりやすく良かったです。
- ・各委員会が取り組んでいる内容が良く分かりました
- ・出席者が約30名ほど。もっと人が増えるようにしてください。

#### ■どちらかといえば良かったご意見

- ・説明口調が早く理解が追いつかないので、少しゆっくりと話してほしい。
- ・短時間で良かった
- ・意見交換会に重きを置くとおっしゃっていたので仕方がないが、走りすぎてわかりにくい。
- ・説明が判りやすかった。

#### ■どちらかといえば良くなかったご意見

- ・経過報告が少なく、結論の報告のように感じました。

今回も多くの市民の方にお越しいただき、たくさんの貴重なご意見・ご提案等をいただき、ありがとうございました。今後の市政に反映できるように努めていきたいと思っております。

# 3月定例会議会議案等の審議結果

3月定例会議会は、2月25日から3月24日までの28日間にわたり開催し、議案26件、修正議案1件、議員提出議案1件、陳情1件などを審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																		
		清和						市民派の会		未来クラブ		公明党		共産党	たんぼ	清澄	ひまわり	クラブ	青巖	
		岡島ゆみこ	青木けんじ	鶴飼貞雄	いとうひろし	服部龍一	毛受明宏	近藤ひろひで	浅井たかお	こんごうのぶお	林ゆきひろ	中堀りゆういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ	三浦桂司
令和8年度豊明市一般会計予算 (予算総額276億4,800万円)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
令和8年度豊明市国民健康保険特別会計予算 (予算総額56億2,330万円)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
令和8年度豊明市土地取得特別会計予算 (予算総額1,040万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度豊明市墓園事業特別会計予算 (予算総額2,370万円)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
令和8年度豊明市介護保険特別会計予算 (予算総額59億5,820万円)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
令和8年度豊明市後期高齢者医療特別会計予算 (予算総額16億7,910万円)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
令和8年度豊明市水上太陽光発電事業特別会計予算 (予算総額7,340万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度豊明市下水道事業会計予算 (予算総額17億6,180万円)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
豊明市子ども・子育て会議設置条例の制定について (子ども・子育て支援法に基づき、豊明市子ども・子育て会議の設置及び運営について定めるため制定)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
豊明市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について (子ども・子育て支援法に基づき、豊明市内の特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるため制定)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
豊明市行政改革推進委員会設置条例の廃止について (第6次豊明市総合計画において行政改革大綱を一体的に策定したことに伴い、附属機関も総合計画審議会へ統合するため廃止)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会設置条例の廃止について (第6次豊明市総合計画において総合戦略を一体的に策定したことに伴い、附属機関も総合計画審議会へ統合するため廃止)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
豊明市職員の旅費に関する条例の全部改正について (国家公務員等の旅費に関する法律の改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について (消防団の機能別団員の新設のため改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市職員の給与に関する条例の一部改正について (国家公務員の給与改定に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市国民健康保険税条例の一部改正について (国民健康保険税の適正化を図るため改正)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
豊明市立小中学校体育施設スポーツ開放条例の一部改正について (中学校体育館及び武道場の空調設備設置に伴い、使用料について定めるため改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市介護保険条例の一部改正について (介護保険法施行令の一部改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
豊明市における建築物に附置する駐車施設に関する条例の一部改正について (駐車場法施行令の改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について (非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊明市一般会計補正予算(第10号)について (財政調整基金積立金等 約11億2,000万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
令和7年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について (国民健康保険財政調整基金積立金等 約3,700万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案名 (概要)	審議結果	議員名																			
		岡島ゆみこ	青木けんじ	鷗飼 貞雄	こんどうのぶお	服部 龍一	毛受 明宏	近藤ひろこ	浅井たかお	こんどうのぶお	林ゆきひろ	中堀しゅいち	武谷としお	鈴木 智和	一色美智子	郷右近 修	ふじえ真理子	清水 義昭	堀内 ちほ	三浦 桂司	月岡 修一
令和7年度豊明市介護保険特別会計補正予算(第3号)について (介護給付費準備基金積立金等 約1億4,900万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊明市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について (後期高齢者医療広域連合負担金 約1億4,200万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市手数料徴収条例の一部改正について (コンビニエンスストア等に設置されている多機能端末機による証明書等の一部交付に係る手数料を減額するため改正)	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度豊明市一般会計補正予算(第1号)について (生活困窮者緊急生活支援事業委託料等 約5,400万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○		×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

### 報告

専決処分事項の報告について(令和7年度豊明市一般会計補正予算(第9号)の専決処分) (地方自治法第180条第1項の規定に基づく、令和7年度豊明市一般会計補正予算(第9号)の専決処分)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし
専決処分事項の報告について(工事請負変更契約の専決処分) (国庫補助事業公園施設改修工事の変更契約の専決処分)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし

### 修正議案※下記に詳細を記載しております。

議案第10号 豊明市子ども・子育て会議設置条例の制定に対する修正案について (子ども・子育て会議において、当事者である「子育て中の保護者」の意見を反映させ、制度として保障するために、委員の修正)	否決	×	×	×	×	×	×		議長	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×
--	----	---	---	---	---	---	---	--	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

### 議員提出議案

豊明市議会会議規則の一部改正について (議会に係る手続等のオンライン化、デジタル化の推進に伴い併う改正)	可決	○	○	○	○	○	○		議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	----	---	---	---	---	---	---	--	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

### 陳情

新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○		議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
--	------	---	---	---	---	---	---	--	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※委員会趣旨採択と決した陳情は、本会議で趣旨採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「一」で表記されています。

## 1月緊急議会議案等の審議結果

1月緊急議会は、1月16日に開催し、議案1件を審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対

令和7年度豊明市一般会計補正予算(第8号)について (豊明全市民参加型物価高対策事業 約3億7,200万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○		議長	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
--	----	---	---	---	---	---	---	--	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

### 修正議案

3月定例会議の3月24日に修正案1件について審議し、否決しました。

**議案第10号 豊明市子ども・子育て会議設置条例の制定に対する修正案について**  
子ども・子育て会議において、当事者である「子育て中の保護者」の意見を反映させ、制度として保障するために、委員の修正をする必要があるため提出する。

豊明市子ども・子育て会議設置条例(令和8年豊明市条例第号)の一部を次のように改正する。  
第4条第2項中第7号を第8号とし、第6号の次に次の1号を加える。  
(7) 法第6条第2項に規定する保護者のうち市内に在住するもの  
※第6号の次に1号追加するもの

提出者 豊明市議会議員 林 ゆきひろ  
賛成者 豊明市議会議員 郷右近 修  
// こんどうのぶお  
// 浅井 たかお  
// ふじえ 真理子

令和8年3月24日

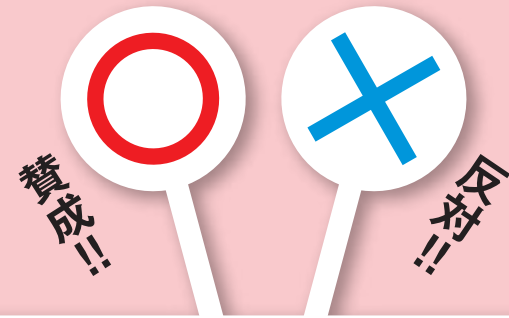
令和8年2月1日発行の議会だより265号6ページ(12月定例会議議案等の審議結果)におきまして、下記のとおり誤りがありました。

誤 人権擁護委員候補者の推薦 毛受議員審議結果 → ×  
正 人権擁護委員候補者の推薦 毛受議員審議結果 → ○

訂正するとともに、関係各位にご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

主な  
議案審査の  
中から

# 何がどのように決まったのか



## 総務委員会

### 令和7年度豊明市一般会計補正予算書 (第10号)

#### 1 議案が提出された背景

市民活動推進事業のコミュニティ助成金500万円減額は一般財団法人自治センターが行う事業において本年度2団体申請しましたがいずれも不採択になったことによる。物価高騰対応重点支援地方創生交付金約877,623千円はエネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者に対して必要な事業を実施するための交付金及び年度末による執行残などにより予算の補正をするものです。

#### 2 主な答弁

- コミュニティ助成金は、財団から理由を付されて不採択となっているわけではなく詳細は不明です。本市としては1,000万円のひまわりバスの関係で採択を受けているのでその影響ではないかという見解です。
- 基金については、これまでの基金の積立状況、取り崩し状況などを踏まえて行なっています。税収が上振れており、地方交付税の追加交付があり今回21億円積み立てることが出来ました。

#### 3 議案に対する主な意見

##### ×の意見

財政調整基金が約37億円は非常に多すぎます。目安としては標準財政規模の10%程度が適切ではないかと考えられます。行政財政は単年度決算を行う必要があります。政策が後手後手としか思えません。

##### ○の意見

災害がいつ起きるのか判りませんので財政調整基金やその他基金を積めるだけ積んでほしいです。



賛成多数により可決しました。



## 健康福祉委員会

### 議案第10号 豊明市子ども・子育て会議 設置条例の制定について

#### 1 議案が提出された背景

豊明市子ども・子育て会議の設置及び運営について定める条例を整備します。第1条から第2条で設置の趣旨を明示し、第3条で子ども・子育て支援事業計画などの担う役割を定めます。第4条では委員構成を最大20名までとし、第5条から第8条で任期や会議の運営に関する事項を定めます。第9条で委任事項を定め、条例は令和8年4月1日から施行されます。これに伴い「豊明市附属機関設置条例」の一部を改正し、関連規定を削除します。

#### 2 主な答弁

- 子ども計画は、子ども、若者も含めた計画となり、その意見を徴集し、反映します。
- 附属機関の委員に保護者が含まれているかについては、保護者は保育関係者に含まれています。
- 第4条「その他市長が必要と認める者」が市民公募の保護者、保育関係者は保護者代表として母親クラブの代表も含まれます。

#### 3 議案に対する主な意見

##### ×の意見

子育て中の親が入ることを保証させていくためにも、委員の中に必ず明記すべきだと思い、修正案に賛成、原案に反対。

##### ○の意見

原案において、保護者の参加について考慮されているので、修正案に反対、原案に賛成。



修正案は可否同数により委員長は否決としました。次に、原案についても、可否同数により委員長は可決としました。議案第10号は原案のとおり可決しました。



## 建設文教委員会

### 豊明市立小中学校体育施設スポーツ開放 条例の一部改正について

#### 1 議案が提出された背景

空調設備を設置済みの市立小学校の体育館は、既に一般利用者に空調設備の使用を開放しているが、今回、中学校体育館及び武道場の空調設備設置に伴い、使用料について改める必要があるからです。

#### 2 主な答弁

- 現在の放課後の稼働状況については、90%前後です。
- この空調設備の利用料金については、実費相当であり、体育館では1時間当たりの電気代103円とガス代981円を合わせた金額の端数を切り捨てた形で、1時間当たり1,000円で設定しています。
- 施設使用料が減免となる場合の空調設備使用料については、施設・空調設備ともに使用料は不要という扱いです。

#### 3 議案に対する主な意見

##### ○の意見

- ・空調設備使用料が割高と感じるが、冷暖房の動力源が電気だけでなく、主にガスであり、また空調設備使用料金は、機器の出力等を調べて算出したということなので賛成。
- ・近年の猛暑対策や利用環境の確保、防災拠点としての機能強化の観点から空調設備は必要かつ有効な施策であり賛成。



全会一致により原案のとおり可決しました。この条例は、令和8年6月1日から施行されます。



# 令和 8 年度当初予算

## 清 和

### 令和8年度一般会計予算、各特別会計予算及び下水道事業会計予算に賛成



- 公共施設長寿命化対策事業においては、状態監視保全での工事費圧縮による経費削減と利用者の安全安心の確保に努めてください。
- 公立保育所医療的ケア児用トイレ整備事業では、医療的ケア児の受入れや福祉避難所に避難する方に対して、必要な機能を個別整備も考慮した設備の充実をお願いします。
- 創業支援補助金事業では創業に対する機運の高まりを後押しする補助制度となっており、小規模企業の振興に寄与し地域の活性化につながるものと考えます。
- 国民健康保険特別会計予算については、新たに始まる子ども・子育て支援金制度関連の円滑な実施をお願いします。一般会計予算、各特別会計予算及び下水道事業会計予算については、適切であると判断し賛成。

## 市民派の会

### 物価高騰、市民の暮らしは苦しく、施策は十分か?! 適切な予算を求めて一般会計予算に反対



物価高で市民の生活が苦しくなる中、まごころサポート便もなく、大学の支援は実施するが、大学生への支援の一つであるふるさと応援奨学金を廃止し、市民生活を支援する施策は乏しい。ため池ブルーカーボン事業はCO<sub>2</sub>削減効果等が全く示されず、「小1の壁」解消の早朝預かりは調査不足。目立つだけで、調査不足や期待される効果が考えられていない一般会計には反対。国保、後期高齢は子ども・

子育て支援金の増税による負担増。墓園事業は指定管理の効果が発揮されていない。介護保険は積立が多く、サービスは不十分。下水道事業は減耗分の回収努力が無い。以上の理由から一般会計、国保、墓園、介護保険、後期高齢、下水道事業には反対。その他は賛成。福祉の向上に努め、真摯な対応を求める。

## 日本共産党



### 令和 8 年度 一般会計予算に賛成

一般会計でよい事業と思うことは、平手豊明線の改良事業（自然環境と地形を考えると、示された形が妥当）、地域公共交通計画の改訂を熱心に取り組むべき、公共施設照明設備LED化事業は、2027年問題の不安解消につながる。福祉タクシー利用助成は、離れた場所への行き来をしやすくする改訂。ため池ブルーカーボン事業は魅力を感じるが、崇高さが広まりづらさにならないか。自治体クラウド化は、市独自施策の為のデータ整備がしづらくならないかを指摘し、賛成。

## たんぽぽ



### “トータル”で描く まちの将来展望を！課題への 根本的な治療に挑もう

「課題解決」と同時に「未来創造」もできるのが政治◆食料やエネルギーを海外に依存する日本にとってその安定確保は大きな課題。地方自治体においても科学的根拠に基づいた高い目標と、ロードマップが必要◆例えば、農業の価値を高めながら、福祉/学校給食/健康/エネルギー/脱炭素などといった“トータル”でのまちの将来展望が見えず◆対症療法ではなく、構造から変えていく姿勢を◆国保税値上げ予算は受診控えにつながる可能性も◆一般会計、国保等には反対。

## 青 巒



### 令和 8 年度予算について、 議案第 2 号から第 9 号に賛成

市長の活動からは、行政運営に対する強い自信とまちの発展への意欲が感じられます。幹部職員も予算内容を理解する姿勢が伺えます。市長就任後、道路整備や都市計画、公園整備が進み、住環境も改善されています。また、水上太陽光発電事業は、利益を計上し市民生活に寄与しています。これらの実績を踏まえ、令和 8 年度の予算執行も問題なく進展すると期待されます。職員の方には、その責務を自覚し遂行されることをお願いし賛成。

## 未来クラブ

### 令和8年度当初予算に賛成



令和8年度本予算は、過去最大となった令和7年度からマイナス2.9%の総額427億円余となった。減少理由は、区画整理事業の補助の影響である。市民税、地方消費税交付金地方交付金といった基盤となる財源は増額しており、堅調であることが分かった。また、基金と市債についても投資的事業の進捗状況や目的に沿った運営も含め、適切な運営

をしていると判断した。歳出では、ため池ブルーカーボン事業や大学等連携事業補助金等、新規事業への挑戦に注目した。重層的支援体制事業は、誰一人取り残されない社会の実現に向け、さらなる発展がなされていくことを確認した。本年度予算は、財政運営のバランスが取れており、現在と未来を見据えた予算編成と判断したため、賛成とする。

## 公明党

### 令和8年度一般会計・各特別会計・企業会計予算に賛成



第6次総合計画の初年度となる令和8年度当初予算は、「誰一人取り残さない」理念のもと、子育て支援、防災、地域活性化など生活者目線の施策が着実に盛り込まれています。歳入面では市税等が堅調に推移し、財政の健全性が確保されています。歳出面でも将来を見据えた投資が評価できます。会派要望も反映され、市民生活の向上と持続可能な財政運営の両立が図られた内容となっています。

また、給食費負担軽減や子どもの居場所づくり等子育て世帯への支援が進められている点も評価します。さらに、防災対策の充実や地域経済の活性化にも配慮された内容であると受け止めます。SDGsの理念に沿い持続可能で、未来への責任を果たすためのバランスの取れた予算と判断し、賛成といたします。

## 清 澄



### 令和8年度 当初予算案に賛成

令和8年度当初予算の総額は約427億円と前年度比微減。同じく微減となった一般会計の総額は約276億円で、市民一人当たり約41万円を計上した。歳入について、市税は賃金の上昇、企業利益の増加等により個人市民税、法人市民税ともに増額を見込んだ。歳出における目玉事業は、小中学校の給食費負担軽減、公共施設長寿命化対策、部活動の地域展開等々複数の課題解決に取り組んでいくとのこと。全体を大局的に捉えれば及第点を上回っていると判断し、賛成とする。

## ひまわり



### 令和8年度 豊明市 当初予算も市民の皆さまの生活 に寄り添った予算と考え賛成！

現在、豊明市は人口減少と少子高齢化の進行、先の見えない物価高騰、公共施設やインフラの老朽化等、複数の課題がある状況。しかし、令和8年度の予算も国・県の補助金、基金等の財源をうまく活用し、子ども、障がい者、生活困窮者等、弱者に寄り添った施策が多く見られた。栄小学校の外壁等改修工事、青い鳥保育園の医療ケア児対応トイレの整備、「朝の小1の壁」対応等、各分野において高く評価をしたい。各特別会計・企業会計も将来を見据えた適正な予算計上と考える。

## 市政クラブ



### 令和8年度 当初予算に賛成

円安や紛争、自然環境変化の要因などで、物価高が止まらない。そんな中でも危機管理対応や少子高齢化、公共施設の老朽化やDX推進、こども真ん中社会に向け様々な対策を講じている。日本語初期指導教室への支援は、他市にも拡大されていて重要な事業。水害対応として、ため池耐震や田んぼダムも推進していただきたい。補助金を上手く活用して、限られた財源を、攻めと守りの部分で見極めて取り組んでいるので賛成。



# 一般質問

新年度の予算を中心に各会派を代表して4名の議員が、また、行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について16名の議員が質問に立ちました。その内容（要約）は次のとおりです（文責は各議員にあります）。詳しくは各議員の欄にあるQRコードから動画をご覧ください。



## 代表質問

清和 青木 けんじ 議員

## 令和8年度当初予算と施政方針等について



### コメント

ため池ブルーカーボン事業はコストがかからず、地球温暖化防止に寄与することや生態系維持・改善することなどが挙げられている。今後の検証の結果を期待したい。そのほか、始業時間前の児童預かりのモデル事業などを含め、令和8年度の主要事業の取組を注視していきたい。

### 質問の趣旨

令和8年度における主要事業のうち、ため池ブルーカーボン事業について新聞において発表されており、ある程度は把握しているが、内容の詳細や、この事業を導入することになった経緯などについて、今一度ご説明いただきたい。

### 答弁

水草の炭素固定能力を生かして地球温暖化対策を展開するとともに、ため池の水質浄化や公共施設活用、環境教育など多角的な目的達成に寄与する事業。ため池に繁茂する水草を採取し貯留槽で乾燥させ保管することで、長時間にわたり炭素を貯留し炭素固定する。ため池の多い地域特性を生かす施策として実施を決定した。

## 代表質問

市民派の会 こんどう のぶお 議員

## 令和8年度施政方針及び当初予算について



### コメント

都市計画道路の見直しについては、歴史文化遺産の価値がある鎌倉街道を残す検討を要望しました。区長要望については、危険な道路を早く改良すべきと市長の見解を質問しました。中学校の部活動地域展開業務については生徒が自主的に活動できるように市も管理・フォローしていく必要性を提言しました。

### 質問の趣旨

第6次総合計画の初年度で、誰一人取り残されることなく、普通に暮らせる幸せを実感できる施策を展開すること。前例踏襲や周辺自治体の動向を待つのではなく、自ら考え行動する姿勢、公共施設長寿命化方針、DXの推進、物価高騰における生活支援策、都市計画道路、区長要望、中学校部活など質問をしました。

### 答弁

自ら考え行動する姿勢の典型は、ため池ブルーカーボン事業。公共施設の長寿命化は、栄小の外壁や屋上防水、その後、豊小の実施設計、他18施設の劣化状況調査。LINEの実装で市民の利便性向上をしていきたいです。物価高対策は給食費の支援、高齢者タクシー助成、新入学祝い金、とよあ券など取組みます。

代表質問

未来クラブ 武谷 としお 議員

令和8年度当初予算と施政方針について



コメント

誰一人取り残されず、安心して普通に暮らせるまち・豊明のために引き続き新たな取組を考え、すすめていただきたい。その他、公園改修計画について、保育教育環境整備について、障がい者・高齢者及び地域福祉事業について、地域の防災力強化について質問しました。

質問の趣旨

高止まりする物価によって、市民の暮らしは依然として厳しい状況が続いております。人口減少社会、少子高齢化問題、毎年発生する自然災害への備えは急務であると考え、誰もが安心してふつうに暮らせるまち・豊明のために、若者支援、子育て及び地域をキーワードに質問しました。

答弁

若い世代の暮らしやそれぞれが望む働き方、チャレンジを支援しまして新たな施策として創業支援の補助金を創設。安心して子育てができる環境づくりとして小学生の早朝の居場所づくりモデル事業、こども誰でも通園制度や青い鳥保育園での医療的ケア児が安心して過ごすことができるトイレの整備を盛り込みました。

代表質問

公明党 一色 美智子 議員

令和8年度当初予算・施政方針・予算要望について



コメント

市民の皆様の声に丁寧に耳を傾け、“今困っている人に届く支援”“小さな声を置き去りにしない施策を”お願いいたしました。私たち公明党は、今後も市民の皆様と同じ目線で、同じ歩幅で寄り添い、安心して暮らし続けられる、誰もがじぶんらしく生きられる豊明市を目指してまいります。

質問の趣旨

- ・中長期ビジョンについて。2030年代を見据え財政戦略について伺う。
- ・重点事業の取組について伺う。
- ・誰ひとり取り残さない施策について伺う。
- ・第6次総合計画について伺う。

答弁

効率的で安定した財政基盤、将来を見据え計画的な財政運営を進める。都市基盤整備に重点、防災減災対策、教育環境の更なる充実を目指す。地域共生社会推進指針を策定し、令和8年度からスタートさせる予定。社会課題や地域が抱える課題に対応した取り組み方針。10個の「めざすまちの姿」が明確に把握できる。

個人質問

ふじえ 真理子 議員

すべての廃食用油等を循環型社会のルールに乗せよう  
～【SAF等】ごみ発生抑制と資源化を前進させるために～



コメント

廃食用油の売却金がこの3年間で1.8倍上昇、奪い合いになりつつあると聞く。市全体でゼロ・ウェイスト（廃棄物ゼロ）を目指し、ゆくゆくは焼却場不要な社会に豊明がリードしていく覚悟でまちづくりを！他に【障害者福祉タクシー制度の見直し】は、科学的根拠をもとに、より使いやすい制度設計を求めて質問した。

質問の趣旨

家庭から出る廃食油の回収率は数%しかなく多くは焼却処分されている。SAF（持続可能な航空燃料）など、資源化推進として区町内会等の資源回収奨励金対象品目に廃油を加えることや、市民の生活動線上に回収拠点（小売店等）を発掘するなど方策を組み合わせ、市全体で取り組む体制づくりを求めて質問した。

答弁

ごみが限りなくゼロに、全て消費財が全部リサイクルに回ることが一番理想な社会。現在、未回収の2つの直営保育園からも今後は回収する予定。市は家庭から出しやすい環境を作っていくことが重要。事業系での回収率向上は、あいち地産地消SAFサプライチェーン推進協議会にて情報収集や施策検討に努めていく。

個人  
質問

三浦 桂司 議員

阿野での年末年始の火災から



コメント

災害発生時には、自助、共助、公助と言われますが、火災保険加入や消火器設置、立ち上がり消火栓の利用方法など、日頃から訓練が必要と感じました。その他  
NPOや各団体の活動のPRは、8月からインスタを開設して、活動紹介や参加募集を発信、市が代行してインスタ掲載も支援。

質問の趣旨

- ①自己所有の集合住宅、賃貸住宅の法的責任について。
- ②各区・各町内の立ち上がり消火栓訓練の実態について。
- ③家庭用消火器保有の実態把握について。
- ④片付けボランティアの募集について。
- ⑤発生する災害ゴミ(火災ゴミ)の処理について。

答弁

- ①重過失が無い限り免除されます。
- ②消防団による訓練は8件、消防署指導は7件です。
- ③消防署アンケート無作為抽出で127世帯中52世帯が設置でした。
- ④支援ニーズを把握、募集します。
- ⑤大災害時は勅使グラウンドへ。今回は、職員等が東部知多クリーンセンターに持ち込みました。

個人  
質問

いとう ひろし 議員

講演会「スマホは脳を壊す?」について



コメント

「市民のためのユートピア」の質問では市街化区域の拡大は重要課題と考えます。また、空き家対策や豊ヶ丘学園跡地の利用検討も未来へつなぐ重要な資産で、今後の利用価値を考えると夢が膨らみます。また、外国籍の方の実態も質問し、増加している外国籍の予測人口と課題や対策等についても質問しました。

質問の趣旨

昨年10月1日に豊明市スマートフォン等の適正使用の推進に関する条例が施行され、健やかな生活環境を整えていく目的で、本年1月にスマホに関する講演会が開催されました。出席された本市の教育部局にICT教育に対する考えと感想、今後についてと、さらに条例施行後の状況をお聞きします。

答弁

講演会は、ICT教育の進め方の参考となり具体的なデータの話で説得力がありました。今後はどの学年のどのような授業に対してICTを活用するのが適当か、見極めながら授業を行うべきと考えます。また8年度に中学校の生徒を対象にスマホの講演会を実施し、態度の変容、行動に移って頂けると幸いです。

個人  
質問

服部 龍一 議員

高齢者福祉サービスについて



コメント

高齢者の方への福祉サービスについては、長寿課では17項目、社協では10項目行われています。高齢になっても、元気で長生きしていただける事が一番大切な事と考えます。まだまだ知られていない項目があると思いますので様々な場所で、周知活動をしていただくよう、お願いします。

質問の趣旨

高齢者の方々が、健康で長生きされるため本市においても様々な支援、福祉サービスがなされています。それらの現在の状況について、質問しました。高齢者外出支援事業、高齢者見守りネットワーク事業、健康長生きおでかけ応援事業らくらす、シニアカーへの補助は出来ないかなど、質問しました。

答弁

市では、高齢者の外出を促進し、介護予防に繋げる目的としてタクシー助成券(1枚500円)を年間最大48枚交付しています。また、認知症高齢者が行方不明となった場合に、警察や地域住民に情報配信する取組をしています。電動シニアカーについては、介護保険サービスでレンタルすることができます。

個人質問

浅井 たかお 議員

通行者の命を預かる道路の管理は万全か



コメント

市道の中央線と側線が消えている箇所が目立ち、前後駅前の旧国道信号交差点では、横断歩道と停止線が4か所とも、ほぼ消えている。所管外だが県道「瀬戸大府線」は車線境界線が完全に消えている区間が長い。夜間の雨天時は特に危険。県に一報を。

質問の趣旨

市内には大小様々な道路があり、市民生活や経済活動にも大きな役割がある。道路で一番大切なことは安全性だが、現実には道路の深いへこみ、重要な目印の中央線や車線境界線などが消えていたりして、人命に関わる事故の原因となりかねないのが実状である。道路状況の確認はどのように実施しているのか質問した。

答弁

週2回以上実施している道路パトロールは、2名で市内を5つの地区に分けて順番に均等に巡回している。穴などの道路の不具合、カーブミラーなど道路施設の不具合を発見時は、応急修繕し、業者に発注が必要か確認している。LINE通報システムでの情報提供者には、対応状況をホームページで公表している。

個人質問

鵜飼 貞雄 議員

学校を核とした防災・教育レジリエンス拠点の構築について



コメント

学校の機能を維持・強化する事で、平常時の学校での生活環境を向上しつつ、災害時は避難所としての環境も強化されるフェーズフリーの考えは重要と考えます。また、災害はいつやってくるか分かりません。避難所開設等の訓練は地域や自主防災・市のみならず、学校の職員も合同で行うべきと強く思います。

質問の趣旨

近年、自然災害が激甚化・頻発化する中で学校は学びの場であると同時に、避難所としての重要な役割を担っています。一方で、大規模災害を想定したとき、学校避難所の運営体制、施設機能、地域連携、子どもたちの学習継続という観点から、さらなる高度化の余地があるのではないかと考えます。

答弁

学校における防災訓練の課題を整理しつつ、教職員による避難所運営への参画や、子どもたちの防災教育など学校との連携を一層強化してまいります。また、地域住民や自主防災組織と学校がより緊密に連携し、訓練への幅広い参加や内容の充実を進めることで、地域全体の防災力を向上させることが可能と考えます。

個人質問

鈴木 智和 議員

高齢者の聞こえに関する支援と耳の健康づくり啓発について



コメント

ほかに「ケアマネジャーのシャドーワーク」について質問しました。市としても、利用者及びその家族の方にケアマネジャーの業務について正しく理解してもらうための普及啓発ツールは有効と考え、連絡協議会における意見を踏まえ、パンフレットの作成及び内容の検討を進めたいとの答弁がありました。

質問の趣旨

本市では特定の窓口限定せず、複数の関係機関が連携する形で聞こえに関する支援が行われているものと理解している。特定の方法に限らず、市民が自分に合った形で状態を立ち返るといった環境を整えるという視点が大切ではないかと考える。耳の健康づくりを今後どのように広げていくのかを質問しました。

答弁

高齢者以外の方にも耳に関心を持つことができるよう聞こえのチェック方法に加え、加齢以外の原因でその予防についても啓発を進めていきたいと考えており、無料の健康イベントを実施しております。その中の1つのメニューとして、来年度におきましては耳の聞こえのチェックシートを配布する検討を進めます。

個人質問

清水 義昭 議員

多発しているごみ集積所のカラス被害対策に補助を！



コメント

ごみ集積所が荒らされている光景は市内で散見されます。放置すれば住民トラブルや事故などを引き起こしかねないため補助の検討を加速していただきたいと思います。他にも迅速で正確な選挙事務に関する質問をしました。ぜひとも上のQRコードから質問の動画をご覧くださいければと思います。

質問の趣旨

人の生活圏への熊の出没が全国で増加し、人身被害も相次いでおり問題となっている。本市の鳥獣による被害の最たるものはカラスによるごみ集積所が荒らされることと言っても過言ではない。かぶせるネットの無料配布だけでなく、ボックスやパイプ加工タイプのものに市からの補助をしていただくことはできないか。

答弁

県内ではボックスタイプには補助率を決めて補助をしている自治体が多い傾向がある。(市長答弁)私の家の前にも集積所がありよく荒らされている。状況がより深刻になれば予算を使った状態でやっていく必要があるが、税金を使っていく形になるので慎重になっていかなければいけない。

個人質問

中堀 りゅういち 議員

地方分権と人手不足について



コメント

地方分権下で地域の独自性を活かすには、人的基盤が不可欠です。本市が計画に基づき堅実な運営を継続されている点を高く評価いたします。今後も中長期的な視点から行政環境の変化を的確に捉え、持続可能かつ柔軟な定員管理を通じて、住民サービスの更なる向上と組織の安定維持に期待しております。

質問の趣旨

人手不足により自治体業務が立ち行かなくなる危機感から、政府や総務省は具体的な対策を講じるべく検討を始めました。時代の変化に応じた柔軟な対応が求められます。今後、国から地方へという流れが再び変わる中で、都市と地方のバランスを保ちながら地域の独自性を大切にした施策が必要だと考察いたします。

答弁

本市においては、人手不足の状況にはなっていません。本市の職員の定員管理や採用については、豊明市職員定員適正化計画に基づき行っております。現在の計画では、行政需要や住民ニーズの多様化に対応し、安定した住民サービスを提供していくため、必要な職員数を確保していく、との考えに則っております。

個人質問

月岡 修一 議員

豊明市からオリンピック選手を出しませんか？



コメント

過去には沓掛中学校の陸上部が県内の大会で活躍して豊川高校に進学し、全国大会で活躍した選手が沢山いた。星城高校の男子バレー部は全国大会で3連覇したことも記憶に残っている。優秀な指導者もいることから豊明市にも機運が満ちてきていると思う。

質問の趣旨

豊明市にもスポーツに潜在的な能力を持つ人が必ずいると思っている。未来に向けてオリンピック選手を輩出するために、子どもから社会人まで有能な能力を有する方を見出すことが出来ると考える。市が主導する組織を作って選手を探し、育てていくことについて市はどのように考えるか、市の見解を求め質問をした。

答弁

本市にゆかりのある方で活躍をされている方もおり、スポーツに注力する企業や学校もあることから、そのネットワークを生かしていきたい。このような質問の機会を通して、スポーツに取り組む子どもたちや社会人の方たちの意識が変わるものと考えられる。指導する方たちの考えも変わり、裾野が広がることを期待したい。

個人質問

林 ゆきひろ 議員

市長公約についての考えを問う



コメント

3期目公約で「おとな食堂」「小学生が無料で朝食をとれる仕組みづくり」「豊明市版おためし住居」など、未実施や変更もあり、進捗は市民に伝わっていません。今回の質問で実態が明らかになりましたが、公約の状況を市民に示すことこそ市長の説明責任です。その他、指定管理の包括化について質問しました。

質問の趣旨

市長は3期目の所信表明を行わず、「選挙になってないので選挙公約はない」と答弁しました。公約や政策の進捗が市民に示されていない現状を踏まえ、市長自身は公約をどう位置づけているのか確認し、3期目当初の具体的施策が任期中にどう進んでいるのか、市民に対する説明責任を果たすことを求めて質問しました。

答弁

後援会ビラには、選挙ビラとほぼ同様の内容を記載しており、最終目標を基に市政を進めている。具体的施策は社会環境の変化に応じ柔軟に対応しており、14項目中10項目は実施済みまたは進行中である。公約の進捗は公で言うと宣伝になってしまうので、後援会報での発信や、皆様から求められれば説明する。

個人質問

こんどう のぶお 議員

区・町内会の地区防災倉庫は非常時に機能するのか



コメント

問題点は防災倉庫の鍵です。誰が保管しているかが分かりません。メーカーではステンレスの掛け金も有ります。防災倉庫の下にマグネットで保管しつつでも誰でも解錠できるようにすべきと思います。区・町内会にて見直ししていただきたいです。他に公文書は適切に扱われているかについても質問をしました。

質問の趣旨

地区防災倉庫が災害時に十分に機能するためには、地域が日頃から関心を持つことが重要です。また、倉庫を備蓄品の保管場所に留めず、市民の安全・安心を支える存在とするために、点検・管理・運営方法を調査・確認したいと思います。そのため、防災倉庫に関する質問をさせていただきます。

答弁

防災倉庫内の消火器について、ある町内会は消火器を自宅で管理、班長が変わる時に引き継ぎをしています。また違う町内会では公民館の外側に消火器ボックスを設置して保管しています。地区ごとに創意工夫されている認識です。この様な好事例を横展開していきたいと考えています。

個人質問

毛受 明宏 議員

災害時における情報伝達手段の多層化と防災体制の強化



コメント

他に小中学校における不審者侵入対策を質問し、現在、多くの学校に配備される「さすまた」は、一人での取扱いが難しく力負けして不審者に奪われた場合、かえって凶器を与えてしまうリスクがある。二次被害を防ぎ、教職員の安全を確保するため、警察の機動隊が使用している「防護楯」配備を提案する。

質問の趣旨

①令和6年能登半島地震では、地上基地局等の損壊で通信孤立が発生した。その際有効だったスターリンクを、当市でも大規模災害時の避難所の通信環境確保のため導入する考えは。②この10年小浮市政において、かなりの数の協定締結し、協定の数が増えたが、その後、協定締結先のメンテナンスはしているのか。

答弁

①今年度より公共安全モバイルシステムの端末を導入。マルチキャリアで2社併用し、災害や停電による圏外エリアでは片方をスターリンク衛星の運用も考える。②地方公共団体を含む全99件の協定締結しており、その内訳は避難所施設利用関係が20%、食料等の物資関係が18%である。年1回は全提携先の確認を行い、最新情報へアップデートしている。

個人  
質問

堀内 ちほ 議員

「ハラスメント」について



コメント

1年前「ハラスメント条例」が制定されたが、人格を否定する言葉を言う上司に「上司だから仕方ないです」という職員さんの言葉に衝撃を受けた。人の発言や行動により、受けた心の傷は心だけではなく、やがて体も蝕んでいくかもしれない。私は、辛い時は心の病院（精神科）へ行くことを周知したいと思う。

質問の趣旨

数カ月前、役職ある人が異なる課の同じ階級でも年下の職員と、その部下に対し、人格を否定する様な失礼な暴言を吐く姿を目の当たりにし、とても驚いた。1年前、職員向けに「ハラスメント条例」が制定されているのに、対策等は行われているのか？被害が理由で離職者がいないか等々質問をした。

答弁

「ハラスメント」はあってはならないものです。職場では日頃から話しやすい雰囲気を作り、風通しのよい働きやすい職場環境とすることに管理職職員はもちろん、職員全員で努めているところです。条例制定後の被害申し出は1件。「ハラスメント」が理由よっての退職者はありません。

個人  
質問

岡島 ゆみこ 議員

皆瀬川左岸の遊歩道整備に関する市の考え方について



コメント

今すぐの整備を求めるものではありませんが、通勤・通学など日常的に多くの方が利用する動線であることを踏まえ、将来的な都市基盤整備の一つとして、県河川である皆瀬川について県と整理しておく意義はあると考えます。左岸が困難な場合には、右岸での歩道や自転車通行空間の確保についても検討を求めました。

質問の趣旨

皆瀬川沿いでは通勤・通学時間帯に歩行者、自転車、車が混在し、安全面に課題があります。区長要望を基本とする仕組みは理解していますが、広域的な動線については地域要望を超え、計画的に位置づけるべきと考え、左岸の遊歩道整備や右岸の安全対策、将来的に整備を検討する場合の判断基準について市の考えを伺いました。

答弁

皆瀬川坂畑橋南側の右岸において、分断されていた道路用地の取得が完了し、令和8年度から通行可能となる見込みです。地元要望の有無にかかわらず、市が管理する道路等については必要に応じ整備計画に位置づける場合がありますが、本件の左岸については道路用地がなく、現時点では計画化は困難です。

個人  
質問

郷右近 修 議員

豊明市と外国籍の市民について



コメント

「これまでは、ある意味で支援の対象だったともいえる外国籍の方に、今後は豊明市民の為に市職員として働いていただくという可能性はある」という答弁もあった。看護、介護、保育といったエッセンシャルワーカーに加えて、市職員についても外国籍の方が働く社会を見据えた議論は進んでゆくと考えた。

質問の趣旨

豊明市の外国籍市民が多くなり、人口に占める割合も高くなっている。豊明市では外国籍の児童・生徒の就学と教育に力をいれているが、その中には自分が育った日本、とりわけ豊明市役所に就職（を希望）し、力を発揮するということが、今後出てくるのではないかと考え、外国籍市民の雇用について尋ねた。

答弁

現在、豊明市で常勤の外国籍の職員はいないが、会計年度任用で窓口や学校などで通訳業務をしている方はいる。地方公務員の採用に国籍の制限はなく、募集要項にも国籍の制限は設けていない。ただ、公権力の行使と意思形成に関わる業務は日本籍の者が就任すると想定されており、それを了解した上での採用になる。

全議員参加のもと、講師として 行政書士 安江正司氏をお迎えし豊明市議会における、ハラスメント防止のための研修会を開催いたしました。

なんでもハラスメントにしてしまう社会？AI・SNSの社会と日常生活でのハラスメント？など、現代社会における数多くのハラスメントの事例を紹介され、ハラスメントの定義としては

- ・ハラスメントは、日常生活の中で、他人に対して精神的、身体的な苦痛や不快感を与える言動や行為の事を指す。
- ・権力関係や立場の差を背景に、相手を傷つけたり、業務環境を悪化させたりするような言動が含まれる。

ハラスメントの予防と対応としては

- ・日常のコミュニケーションで気を付けること
  - ・ハラスメントを受けたらどうすればいい？
  - ・記録を残す・信頼できる人に相談する
  - ・社内の相談 窓口・第三者機関の活用など
- 今後の豊明市議会における、ハラスメント防止に向けた対応を検討していきたい。



## 議会運営委員会行政視察

委員長／武谷としお 副委員長／いとうひろし  
委員／青木けんじ 鈴木 智一 林ゆきひろ  
浅井たかお 岡嶋ゆみこ 毛受 明宏

■視察先 稲沢市役所 「議場の音響設備等」について  
本市の老朽化しつつある議場内の音響や映像設備の改修についてとオンライン会議システムの勉強をしました。本会議場で各議員に配布されているタブレット内の資料を投影できることや、オンライン会議や採決等の実演もしていただきました。聴覚障害がある傍聴者の方へは、リアルタイム文字表示システムなどを導入しており、傍聴にお越しの方への配慮が伺えた。議場の工事には多額の費用と時間が掛かるので、故障する前に早目に進めたいと思いました。また新設備導入で議会への関心も持っていただき傍聴者の増加にも期待したい。



■視察先 各務原市役所 「各務原市議会議員のハラスメント防止等に関する条例」について



近年は、首長や議員によるハラスメント事案が多々取り上げられる現状にある。各務原市の条例原案を全修正するといった大英断を行い可決・成立した。本市には豊明市議会議員政治倫理条例があり、もし本市も各務原市のようなハラスメント条例を作るとなると、倫理条例との比較・検討から考える必要がある。まずは豊明市議会としてはハラスメント事案が発生した場合には、真摯に向き合い、事実を検証し、外部の専門家を交え話し合っていくことが重要ではないかと、改めて考える良い視察であった。

豊明市内在住・在学・  
在勤の方から、  
表紙を飾る写真・  
絵画・イラストを

**募集**します。

ご応募  
お待ちしております！

豊明市にゆかりのあるものや、  
季節感のある作品をお待ちしております。

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。

作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しく下さい。以降は処分させていただきます。

ご自身が撮影、制作された、他の場で受賞していない作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人(未成年者の場合は親権者)の許可を得ておいてください。

なお、表紙作品には題字等がかぶること、トリミング等を行う場合もあることをご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。

表紙は議会だより編集委員会を選定し、採用された方にはご連絡いたします。8月1日発行分の締切は6月9日(火)です。

※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。

宛先 〒470-1195  
豊明市新田町子持松1番地1  
豊明市議会 議会だより編集委員会

メール [gikai@city.toyoake.lg.jp](mailto:gikai@city.toyoake.lg.jp)

## 6月定例会議会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/31	1	2	3 本会議 (議案上程、提案説明)	4	5 本会議 (一般質問)	6
7	8 本会議 (一般質問)	9 本会議 (一般質問)	10 本会議 (一般質問)	11	12 本会議 (議案質疑、委員会付託)	13
14	15 総務委員会	16 健康福祉委員会	17 建設文教委員会	18	19	20
21	22	23	24 本会議 (委員長報告、討論、採決) 全員協議会	25	26	27

※開会議会は、5月15日(金)の開催を予定しています。

※上記は予定のため、日程等変更される場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

## 表紙写真・絵画へご応募いただきありがとうございます



市議会だよりでは、皆さんの応募された作品の中から、議会だより編集委員会で選考し、表紙に掲載しています。

紙面の都合上、すべての作品を表紙に掲載できませんでしたが、どれも素晴らしい作品でした。感謝の気持ちをこめて、今までに応募された皆さんの作品の一部を紹介いたします。

引き続き、写真・絵画・イラストの募集をします。表紙作品に題字や目次等がかぶることとなります。ご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。

応募方法は17ページの案内をご確認ください。

## 編集後記

今回の特集ページでは、令和8年2月に開催した「豊明市議会 議会報告会」をテーマに取り上げました。ご参加いただいた皆様におかれましては、この場を借りて御礼申し上げます。今年度も皆様のお声を聴く機会を設け、市政に反映できるように努めてまいります。議会報告会などのイベントについては、市議会だよりなどでご案内いたします。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。(浅井)

発行：豊明市議会  
編集：議会だより編集委員会

電話：0562-92-1121

メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

詳しい情報は豊明市議会  
ホームページをご覧ください。

豊明市議会 検索



市議会HP

次の議会だよりは6月1日発行